

ZARD研究所BBS

promised you をこよなく愛する ZARD FREAK 憩いの場 ♪with you ♡♡



FC2
「なみろむ」のような作
(1)
2017/11/10 (0...)

[B社が何をすべきか考える委員会](#)

[投稿規程／編集・削除方法](#)
[メロ](#) [ライブ特設ページ](#)

過去ログ [8](#) [7](#) [6](#) [5](#) [4](#) [3](#) [2](#) [1](#)
[問い合わせ](#)

[旧BBS](#) [土ワイ](#) [Ver.違い](#) [歌詞の理解の為に](#) [駅](#)

HOME	記事閲覧	記事一覧	アルバム	スライド	利用案内	管理画面
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

▷ [返信を投稿する](#) ▷ [新しい話題を投稿する](#)

「GOOD DAY」

#21434 選択 [FK](#) 2017-03-24 19:17:28 [返信](#) [報告](#)

こんばんは。

[21424]Aki:

- > 「GOOD DAY」の曲のつくりも当時のZARDとしては珍しかったですね・・・
- > 2番はサビに行かずに間奏が入ってサビ・ラストサビのようなカタチになります。

「GOOD DAY」の曲のつくりは、それ以外にもZARDにしては珍しい部分がありますよね。
2点ほど挙げさせていただきます。

まず、90年代以降のJ-POP(特にバラード)って、

一般にCメロとか大サビとか言われる

“2番終了後に、サビの繰り返しに入る前に挿入される変則的な部分”

(最後のサビを盛り上げる為の助走のような部分。2番にも繰り返しにも属さないところ。)が
用いられることが結構あって、例えば主なものと...

ミスチル最大のヒット曲「Tomorrow never knows」だと

♪優しさだけじゃ生きられない 別れを選んだ人もいる 再び僕らは出会うだろう この長い旅路のどこかで～ の部分

B'z最大のヒット曲「愛のままにわがままに僕は君だけを傷つけない」だと

♪つないだ手なら離さない ふりしきる雨の中で ほこりまみれの絆も 輝きはじめる～ の部分

小田和正 最大のヒット曲「ラブ・ストーリーは突然に」だと

♪今 君の心が動いた 言葉止めて肩を寄せて 僕は忘れない この日を 君を誰にも渡さない～ の部分

チャゲアス最大のヒット曲「SAY YES」だと

♪迷わずに SAY YES 迷わずに～ の部分

ELT最大のヒット曲「Time goes by」だと

♪残された傷あとが消えた瞬間 本当の優しさの意味がわかるよ きっと～ の部分

といった具合なんです、

ZARDの場合はCメロ(大サビ)が用いられることが極端に少ないんですよ。

シングルでは、

この「GOOD DAY」(♪もしあなたと このままいればきっと後悔する日がくる～の部分)と、

あと少し微妙ですが「Get U're Dream」(♪Nobody else～以降の英語の部分)くらいでしょうか。

(アルバム曲でも、僕がパツと思いつくのは

「来年の夏も」(♪時間旅行をしているみたいに 景色だけが違ってゆく～の部分)くらいです。。)

自分はCメロ好きなので、ここが「GOOD DAY」の好きなポイントです。

珍しいもう一点は、曲の後半で

♪恋に落ちてゆく～

Good-bye, and why don't you leave me alone

で泉水さんの歌声が重なる(「ゆく～」を歌いきる前に次の「Good-bye,～」の歌声が始まる)ところが

ありますよね。

こういうのもZARDでは珍しいですよ。

ZARDの他の曲でこれを使ってるのは...パツと思いつきません；

(福山雅治がよく使うイメージですが。)

Re: 「GOOD DAY」

#21436 選択  陸奥亮子  2017-03-24 20:05:38  返信  報告

皆さん、こんばんは。陸奥亮子です。

FKさん、新しいスレッド立て、有難う御座います。

[21434]FK:

大分長い書き込みですね。FKさんの「GOOD DAY」に

対する意気込みを感じますね。^-^。

皆さんと思う存分、検討されてください。

Re: 「GOOD DAY」

#21437 選択  stray  2017-03-24 20:45:12  返信  報告

FKさん、こんばんは。

確かにZARDの場合、Cメロ(大サビ)が用いられることが極端に少ないかも知れません。

変則ですが「pray」もその類でしょうか。

「GOOD DAY」の前半は大好きなのですが、Cメロ(大サビ)が嫌いです。

なぜかという、キーが高くて、泉水さんが声を張り上げて歌われるからです。

「永遠」以降、メロディに詞が乗らないのが目立つようになりますが、

この曲も、例えば、

♪ 雨の中を どこまでも歩いた reason to cry

のところなんて、ひどすぎやしませんか。

なので、私にとってCメロ(大サビ)をカットしたWBM2011 Ver.は最高！(笑)
ロンドンの映像も曲に合ってますね。

Re: 「GOOD DAY」

#21440 選択  Aki  2017-03-24 21:51:45  返信  報告

- > ZARDの場合はCメロ(大サビ)が用いられることが極端に少ないんですよね。
- > シングルでは、
- > 珍しいもう一点は、曲の後半で
- > ♪恋に落ちてゆく～
- > Good-bye, and why don't you leave me alone
- > で泉水さんの歌声が重なる（「ゆく～」を歌いきる前に次の「Good-bye,～」の歌声が始まる）ところが
- > ありますよね。
- > こういうのもZARDでは珍しいですよね。

確かに「Cメロ」や「重なる」部分は珍しいですね…

ZARDの場合「分かりやすさ」も特徴の1つだと思います。

「Aメロ」「Bメロ」「サビ」のメロディを覚えれば2番もその繰り返しという感じなので、歌いやすいですね…
（「Cメロ」が入ると、また新たなメロディを覚えなければならないという点もあるのかな?とも思います）

> キーが高くて、泉水さんが声を張り上げて歌われるからです。

「眠れない夜を抱いて」のインタビューでは「歌はキチッと丁寧に…」みたいなのがありましたね…

ZARDの作品は、感情のまま歌う作品は少なかったと思います。

逆にそれが、聴き手側に色んな想像を掻き立てることができて、何通りもの解釈を楽しめますが、「感情を入れる」と解釈は大分少なくなってしまう傾向はあるのかもしれない。

ある意味「実験的」な作品の1つという感じがします。

97年辺りからB社が本格的に「大阪」に拠点をすすめる準備という辺りから変わっていききましたね…

作曲も次第に織田さんや栗林さんの作品は減りましたし、アレンジも明石さんではないです…

21st「風が通り抜ける街へ」のアレンジは徳永さん「永遠」は作曲・編曲が徳永さんです。「新しいドア」は作曲が北野さん編曲が古井さん「GOOD DAY」は作曲が綿貫さん（編曲は池田さんなので以前からですが…）

99年は迷走ですが…（汗）

Re: 「GOOD DAY」

#21451 選択  Awa C62  2017-03-27 10:13:35  返信  報告

[21434]FK:

> 自分はCメロ好きなので、ここが「GOOD DAY」の好きなポイントです。

「前段(Aメロ),中段(Bメロ),後段(サビ)」の3部形式で1節2節は繰返,間奏の後サビを復唱して全曲を締括る。間奏の後のサビは2回繰返し歌はれる。その1回目がVocal Cadenzaとなる。…ZADR作品は,基本的にかういつた形式が多い。勿論例外もありますが。他にサビの復唱に先立つてCメロが入る作品をあげると,

「The only truth I know is you」…後悔していた…

「悲しいほど貴方が好き」…瞳に 星降る キャンバス…

「探しに行こうよ」…遠くにもう行かないでと…

等が,あります。探せば他にもかなりあるんぢやないでせうか?

「GOOD DAY」に就いて,自分が異色だと思ふ点がもう一つ,歌終盤直前の,定番のVocal Cadenzaが無く,後奏に於いてpiano-forteのCadenzaがある事です。

Cメロは無いものの,サビの復唱に先立つてBメロが登場する作品として「君に逢いたくなったら」が,挙げられます。Vocal Cadenza(V.C.)に着目してもう1つこの歌の特異点を指摘すると,V.C.が歌終盤直前ではなく終盤(結尾部)がV.C.(青く暮れかけた街並み また思いきり騒ごうね)になつてゐる事です。

Re: 「GOOD DAY」

#21454 選択  FK  2017-03-27 22:00:41  返信  報告



楽譜	歌詞	和音	リズム	テンポ	楽器	効果音	その他
前奏							
1. 前段(Aメロ)	君に逢いたくなったら						
2. 中段(Bメロ)	君に逢いたくなったら						
3. 後段(サビ)	君に逢いたくなったら						
4. 間奏							
5. 後奏							

こんばんは。

Awa C62さん、ご指摘ありがとうございます。

確かに、Cメロが入ってる曲は他にもありましたので、

ついでに、J-POPの他の技法についてもZARDの曲でどれだけ使われてるか調べました。

この手のJ-POPのテクニックについてネットで検索していると、NHK Eテレの『亀田音楽専門学

校』っていうテレビ番組について書いているページがヒットしまくるんですが、その番組やWikiで挙げられてる技法を参考にしました。

【J-POPの技法(テクニック)】

■落ちサビ

曲の後半(主に2番終了後)に置かれる、楽器の音量を極端に落としてボーカルを目立たせたサビ。(ラストに向けて盛り上がっていくために一旦抑えめにする)

※Awa C62さんのおっしゃるVocal Cadenzaです。

ZARDのシングルで使っているのは、全45曲中21曲で約半数。(以下、詳細・内訳は添付画像の表参照)

一応、さらに細かく分類すると(ちょっとムリヤリ分けたものもありますが) ...

・音抑え

伴奏から音を抜いてドラムやピアノの音だけ残すなどして、音を抑える。ZARDのシングルでは9曲で使用し、最も典型的。

例えば「負けないで」のココ→<https://youtu.be/oqnNUr9TXic?t=155>

「マイ フレンド」のココ→<https://youtu.be/78cUkSHJhwM?t=151>

・BPMマジック

音を抜いたうえでドラムの回数を少なくしたり止めるなどして、テンポ(BPM)が急に遅くなった感覚にさせる。全5曲。

例えば「この愛に泳ぎ疲れても」のココ→<https://youtu.be/hS1NokJVqzE?t=179>

・ケチャ系

音を抜くが、(キラキラしてたりとかの)やさしいメロディは入れる。女性アイドルや声優のライブだと、よくヲタ系のファンがステージに向けて手を差し出し崇拜するようなポーズ(=「ケチャ」)をする部分。全7曲。

例えば「あなたを感じていたい」のココ→https://youtu.be/pQOtTW_vFmk?t=225

■後半サビの転調

曲の後半のサビで、伴奏を増やしたりキーを高くするなどして盛り上げる。

(落ちサビは一旦抑えてから盛り上げる(元のテンションに戻す)が、転調は(元の状態から)さらに盛り上げる感じ。)

解説や具体例は...<https://gori.me/music/73355>

大半の曲が多少なりとも、1番2番よりも最後のサビの方が伴奏が増えたりコーラスが厚くなったりしますが、

上記ページに挙げられてる曲くらい明確に転調しているものはZARDではほとんどなくて(ZARDの場合は転調よりも、落ちサビ(抑えてから上げる)が多い)、

シングル全45曲中3曲。

例えば「瞳閉じて」のココ→<https://youtu.be/6DdOCFR2QzY?t=256>

唯一ボーカルのキーを明らかに変えてるのは「悲しいほど貴方が好き」のココ→https://youtu.be/sWN_yZmHjSU?t=230

■一行返し

曲の一番最後のサビで、サビのお尻の一部分の詞やメロディを、ラストに(もう1回)繰り返す。

ZARDのシングルでは12曲で使用。

例えば「マイ フレンド」の最後の♪走り続けて 走り続けて～

「風が通り抜ける街へ」の最後では、“もう乗りかかった恋だわ”“この夏まで待てない”“Just one look and I knew. Only one.”“もう乗りかかった恋だわ”と、サビのお尻のメロディを続けて何回も繰り返す。

※Awa C62さんのおっしゃる「君に逢いたくなったら…」ラストの♪青く暮れかけた～も、この「一行返し」に当たります。

■キメ、ブレイク

サビの手前などで、メリハリをつける為に音を揃えたり(キメ)、一瞬無音にしたり(ブレイク)することなんです(定義が難しいです。。)

※番組視聴者の解説<http://tanimiyam.hatenablog.jp/entry/id1487>

ZARDでは、「この愛に泳ぎ疲れても」2番の“このまま”の部分くらい? →<https://youtu.be/hS1NokJVqzE?t=131>

■Cメロ

改めて確認し直したら、シングルでは全部で5曲ありました。(表参照)

※Awa C62さんのおっしゃるような

> Cメロは無いものの、サビの復唱に先立つてBメロが登場する作品

も表に記載しました。

あと、【曲の構成】に関して。

■サビ始まり

ZARDではシングル全45曲中13曲。(個人的にはもっと多いイメージでしたが。)

その中で、テンポを変えてる(ゆっくりにしてる)のは「マイ フレンド」と「運命の-」の2曲。

■後半でのサビの繰り返し回数

Awa C62さんの

> 間奏の後のサビは2回繰り返し歌はれる。

> ZADR作品は、基本的にかういつた形式が多い。勿論例外もありますが。

というのが実際どうかと数えてみたところ、
2回繰り返すのはシングル全45曲中8曲で（「負けないで」も2回）、
繰り返しは1回のみ曲が大半でした。

データ上、ZARDのシングルで平均的な曲構成は、
サビでは始まらず、

1番(Aメロ→Bメロ→サビ)

↓

2番(Aメロ→Bメロ→サビ)

↓

最後のサビ(1回のみ。雰囲気は2番までのサビに似た感じ)
といった流れになります。

（でも、ZARDの上位ヒット曲「負けないで」「揺れる想い」「マイフレンド」「Don't you see!」の
どれも、この構成に当てはまらないんですが... ;)

> strayさん

> 変則ですが「pray」もその類でしょうか。

確かに変則で、Cメロっぽい部分はありますね。。

同じように、どこまでが1番か（2番は無い?）ハッキリしなくて、なんとなくCメロっぽい部分がある曲として、
他のアーティストだと

ドリカム最大のヒット曲「LOVE LOVE LOVE」

安室奈美恵最大のヒット曲「CAN YOU CELEBRATE?」

とかがありますが、Cメロがあるとは言わないっぽいですねえ。

> Akiさん

> ZARDの場合「分かりやすさ」も特徴の1つだと思います。

今回挙げた、J-POPの技法を解説するNHK(Eテレ)の『亀田音楽専門学校』って番組では、

さらに難しい技法（コード進行がどうか、どういう音階を使う使わないとか、

ある程度、音感があつたり音符が読めないと分からないような内容）も取り上げているんですが
使用例としてビーイングの曲が取り上げられることはほとんどなく、

ZARDは、番組の初歩で「88～93年頃のJ-POP誕生の時代にBメロが作られるようになった」という内容の時「負けないで」が取り上げられたのみのようです。

2016年1月7日放送『亀田音楽専門学校』シーズン3第1回「J-POP誕生」

ゲスト：織田哲郎（VTR出演）、いきものがかり

<http://www.bilibili.com/video/av3538697/>

（↑「負けないで」については27:30頃～）

視聴者による番組の感想・意見を見ると

<http://mohritaroh.hateblo.jp/entry/2016/02/15/033213>

- ・ J-POPの誕生とともに「Bメロが当たり前になった」
- ・ ZARDとかビーイング系、バンドブームでアマチュアっぽい楽曲が増えたことへの反動、ちゃんとプロダクションされた音楽をそろそろ聞きたくなってきたという要求→90年代後半の「プロデューサー時代」につながる
- ・ 「この愛に泳ぎ疲れても」のような遅いテンポで始まって曲の盛り上がりと共にテンポを上げていくパターンというのはZARDやTUBE、DEENなどビーイング系のミュージシャンが90年代の前半に多用していた手法。今や古くさい手法と見なされたのか使う人もあまり見かけなくなった。

...とか書いてあったりするんですが、逆にこういう基本的な曲づくり（凝ったテクニクをあまり使わない）、15年以上変わらなかった雰囲気こそがZARDの魅力なんでしょうね。

Re: 「GOOD DAY」

#21455 選択  stray  2017-03-28 20:24:13  返信  報告

FKさん、こんばんは。

これは素晴らしいですね！！

聞いたこともない用語ばかりで私にはチンプンカンプンですが(笑)、ZARD楽曲の技法をまとめて検証したのは、B社も含めて初ではないでしょうか！ここで埋もれてしまうのはもったいない！！ので、Ver.違い検証のページ (<http://zard-lab.net/another.html>) に転載したいと思います。何卒ご了承ください。

皆さんも是非、FKさんの表とにらっめこしながら、聴き直してみてください。新たな発見があるかも知れません。

私の好きなシングル曲（「眠れない・・・」「心を開いて」「promised you」）は何も印が付いてないか、○1つなので(笑)、いたってシンプルな作りのようです。

Re: 「GOOD DAY」

#21456 選択  Aki  2017-03-28 21:35:37  返信  報告

[21454]FK:

> ZARDは、番組の初歩で「88～93年頃のJ-POP誕生の時代にBメロが作られるようになった」という内容の時

TVの歌番組の変化も挙げられると思います。

TBS「ザ・ベストテン」は89年9月に終了（日テレ「歌のトップテン」は90年のようです）

当時の「ベストテン」の場合、大体1組約3分が鉄則だったと思います。

次第に音楽番組も変わり、3分でなくても良くなったというのはあると思います。（80年代後半だと、ベストテン以外の番組では3分を超えることも珍しくないです）

90年代はフルコーラスも珍しくないですが、近年は再び1曲約3分が増えてきた感じがします。

大昔は「歌と演奏の同時録音」が普通だったので、長い曲は難しかっただろうし、歌番組も「生放送・生演奏・生歌」が普通でしたから、長い曲は向かなかったと思います。

その後「ベストテン」番組などがあると、恐らく「ベストテン前提」で曲を創るので、Bメロまでは難しいというものもあるのかもしれませんが。

87年年間の壊滅的な売上を見ると「歌謡曲」が衰退したのがわかります（88年は光GENJIがブームになり、89年はWin kなどが登場して87年よりは売り上げは戻りました）

ZARDの場合、「曲を繋げる」ことも珍しくないようなので、必ずしも1曲丸ごとのデモテープかどうかともわからない(別々の曲を繋げた)可能性もあるので、Cメロができにくいというのもあったのかな?と思います。

テンポが変わるパターンは意外と少ないかもしれません。

94年の「この愛に泳ぎ疲れても」が有名ですが、ほかには00年代にもう一度B社で流行りましたね。ZARD「瞳閉じて」や愛内里菜さん「風のない海で抱きしめて」辺りがあります。

他では99年嵐の「A・RA・SHI」はテンポが変わる作品ですが、珍しくはない手法かもしれませんが、あまり流行った印象がないです。(だから、あまり用いないのかもしれませんが…)

凝ったテクニックを使うと一般層は聴かなくなると思うので、ZARDは基本的には「王道」をずっと行っていたのだろうな…と思います。

Re: 「GOOD DAY」

#21521 選択  FK  2017-04-04 15:52:01  返信  報告

こんにちは。

> strayさん

転載等、どうぞご自由にお使いください。(笑)

こんな面倒な事を調べる人も、他にいないでしょうし。。

表に纏めることで、もっと製作者ごとのクセとか傾向

(織田さんの曲はこういうパターンが多いとか、

葉山さんのアレンジはこのパターンが多いとか)

が見えてくるかと思ったんですけど、特にないんですよね…;

やっぱりZARDの場合は、作曲者・編曲者にクレジットされてる人より

長戸さんや泉水さんの要求・意見が大きいのかも知れませんね。

葉山さんの口からも、それが感じられるような事をおっしゃってますが。。

<https://youtu.be/nPtTQ31F45s?t=2834>

(『亀田音楽専門学校』の説明では、普通は

Aメロ→Bメロ→サビの流れは作曲者が、

後半にサビを何回繰り返すとかイントロはどうするとかは編曲者が

主にやってるような感じですが。)

> Akiさん

元々の曲自体を、歌番組の尺に合わせて作るっていう考えは初耳ですね。

逆に大物ミュージシャンとかは昔から、TVサイズじゃなくてフルで歌わせろって要求するイメージはありますが...

> ZARDの場合、「曲を繋げる」ことも珍しくないようなので、必ずしも1曲丸ごとのデモテープかどうかもわからない（別々の曲を繋げた）可能性もあるので、Cメロができにくいというのもあったのかな?と思います。

例えば、ギター1本でラララとかでワンコーラス歌ったデモテープを元に作ってたりしたら、Cメロの部分はデモに含まれない別のメロディを新たに作らなきゃいけないんで、できにくいというのは確かにあったでしょうね。

『亀田音楽専門学校』のインタビューでは、
織田さんはAメロ→Bメロ→サビの流れの達人と紹介されてて
織田さん自身も「サビの印象を残すためにBメロで苦労してる」とか
「『負けないで』はサビ直前に至る道筋が我ながら美しい!」と
楽しそうに話していますが、
以前、B社によるライナーノーツでは

> ZARDの「揺れる想い」は、長戸がサビのメロディーを勝手に変えてしまっている

> ZARDの「マイフレンド」は、織田のストック曲から長戸が勝手に別の2曲の頭とサビをくっつけて1曲にしたものであり、織田は出来上がるまでそれを知らなかった

...とか書いてあったので

<https://www.barks.jp/news/?id=1000037166>

ビーイングが特殊なんでしょうね。

(織田さんも、

トラブルになるのも嫌なので、現場に行ったりアレンジ(編曲)に口を出したりとかはしなかった

<http://www.aspect.co.jp/oda2007/interview/15.html>

と言ってましたし。)

> 凝ったテクニックを使うと一般層は聴かなくなると思うので、ZARDは基本的には「王道」をずっと行っていたのだから...と思います。

ビーイング全盛期、小室ファミリー全盛期の後に時代を牽引する宇多田ヒカルさんも、以前ブログで

> 私にとってZARDは、「いいJ-POP」と同義。

> スタジオで作業してる時も、「この歌はなんつ〜か、いいJ-POPって感じの素直な方向にもってきたいんだよね、特にこの部分。90年代のJ-POPの感じいいよね、ZARDとかさ」みたいなふうに話したりするよ。

と書いてたんですね。

<http://web.archive.org/web/20070601153751/http://www.u3music.com/message/index.php?m=1&d=2007052918482j.xml>

こういう楽曲の技法とかについて、ビーイング側から発信してるのって聞いたことがないんですが、去年、寺尾さんや斉田才さんが大学の講師をやってて、授業で説明してるかも知れないんですね。

大阪芸術大学 講義概要 (シラバス)

寺尾広先生「音楽プロデュース論」

<http://i.osaka-geidai.ac.jp/syllabus2/filedownload/2016/21969>

斉田才先生「ポピュラー音楽史」

2016年度<http://i.osaka-geidai.ac.jp/syllabus2/filedownload/2016/51249>

2017年度<http://i.osaka-geidai.ac.jp/syllabus2/browse/2017/51249>

↑斉田さんは今年も授業をやってるので、

今年度の第28回あたりの講義とか、もぐりで聞いてみたい気もします。(爆)

Re: 「GOOD DAY」

#21525 選択  stray  2017-04-04 19:22:00  返信  報告

FKさん、こんばんは。

転載の件、承諾ありがとうございます。

すでに記事へのリンクを貼っていますが、そこに行かずに画像を直接見られるようにします。

> 表に纏めることで、もっと製作者ごとのクセとか傾向

> (織田さんの曲はこういうパターンが多いとか、

> 葉山さんのアレンジはこのパターンが多いとか)

> が見えてくるかと思ったんですけど、特にないんですね... ;

> やっぱりZARDの場合は、作曲者・編曲者にクレジットされてる人より

> 長戸さんや泉水さんの要求・意見が大きいのかも知れませんね。

なるほど～、あの表をそういう観点から眺める視点は、私にはなかったです(笑)。

寺尾さんがmfEs誌に連載していた「Being Works」はお読みになれましたか？

どういう訳か、「music freak magazine & Es Flash Back ZARD Memories III」に

集録されなかったので、定期購読していないと読めない記事ですが、

代表曲に関しては曲の構成を詳しく解説されています。

詳しくは「軽チャー」の#3490をどうぞ。

寺尾さんが講師をやっているのは知ってましたが、斉田さんもとは！(笑)

Re: 「GOOD DAY」

#21527 選択  Aki  2017-04-04 22:08:00  返信  報告

> 元々の曲自体を、歌番組の尺に合わせて作るっていう考えは初耳ですね。

私も直接聞いたわけではないので「憶測」になって申し訳ないのですが(汗)

80年代の「歌謡番組」～「ベストテン」の時代は大体3分が多く、確かにBメロを作ってしまうと1コーラスだけで中途半端な時間になってしまうなと感じます。(1コーラス+サビだと3分を超えてしまうけれど、1コーラスだけだと短すぎるとか…)

ご自分で作詞・作曲される方はTVとかはあまり気にされないかもしれませんが、「誰かに作ってもらおう」という場合は、当時、圧倒的な人気があった「歌番組」を無視できなかったと思いますし、作曲の影響がゼロとは言い難いと思います。

(昭和の場合は、TV局の方が圧倒的な権力があったというのはトーク番組などで聞いたことがあります(アイドルの場合だけなのかもしれませんが…))

(「キャンペーン」「ラジオ」「有線」「雑誌」「TV」であれば当時なら圧倒的に「TV」の方が影響力も大きいので権力があるとは思いますが)

> 逆に大物ミュージシャンとかは昔から、TVサイズじゃなくてフルで歌わせろって要求するイメージはありますが…

80年代後半はありました。「ザベストテン」も視聴率が下がってきてからは、「フルコーラス」を条件に出る人気ミュージシャンもいました。

(出場歌手も減ってきて、Liveなどで充分稼げるミュージシャンは条件の多いTVにわざわざ出演しないというのは増えました。(フォークシンガーには多く見られましたが、80年代後半の歌番組衰退期にも見られました)

ただ、フルコーラス歌うと、レコードやCDを買わなくてもいいというふうになる危険性もあるので、やはり、3分というのは理にかなった手法かもしれません…

Re: 「GOOD DAY」

#21539 選択  FK  2017-04-05 16:55:23  返信  報告

> strayさん

mfEsは、途中で定期購読を辞めちゃいました(爆)

おーっ、情報ありがとうございますm(__)m

やっぱコード進行とか音階とか分かる人だと

色々理解できるんでしょうが、そこら辺は

難しいので分析してません。。

「IN MY ARMS TONIGHT」ってBメロないんですね。

言われるとそうかと思いますが、気づかない。。

大学講師、

寺尾さんのシラバスはざっくりし過ぎですが(笑)

(忙しかったみたいなので、だから今年はやめたんだと思いますが<https://twitter.com/terawohiroshi>)、

齊田さんは項目ごとに結構細かく概要が書かれてるので、

B社の仕事じゃなくて大学の授業だから、普段のライナーノーツみたいに

B社(のアーティスト)に肩入れせずに公平な説明してるのかなあとか

気になっちゃいます(笑)。

試験やレポートとかで、B社(のアーティスト)を持ち上げて

外部(特にB社を辞めた人)のことを散々酷評するような内容を書いたら

高評価をもらえたりするんでしょうか。(爆)

> Akiさん

ひとつ、「IN MY ARMS TONIGHT」がBメロがない曲だと分かったので、

ZARDの全シングルの中でどのくらいの長さに当たるのかわざわざ調べたら、

曲自体は4分24秒で、短さは全45曲中16位と、微妙な結果でした(笑)。
(サビ始まりでもなく、後半のサビ繰り返しも1回のみシンプルな曲ですが。)
イントロとか間奏の長さ次第で、トータルの尺は結構調整できるのかも知れません...;

王道進行

#21544 選択  noritama  2017-04-05 21:56:16  返信  報告



こんばんは

最近、いろんなことで頭がいっぱいっぴいで(笑)・・・細かいことを読み解き楽しむことができないので(苦笑)、少し落ち着いたら前記されているメロのことを読みながら聴きながら楽しもうとも思っているのですが、、

>やっぱコード進行とか音階とか分かる人だと

>色々理解できるんでしょうが、そこら辺は

>難しいので分析してません。。

話がそれるかもですが、コード進行の話が出たので、、

先日図書館で見かけた本にこんな記載がありました。

まあ'80~'90sのヒット曲にはカノン進行が多いというのは有名ですね。曲名が挙がると、おおなるほどとも(^^;

こちら↓は音付きなのでコード進行の『音』がわかりやすいです。

<http://www.katmsp.com/2015/08/13/post-203/>

<http://www.katmsp.com/2016/05/17/pops-ko-do/>

カノン進行100曲メドレー↓(^^;31曲目~35曲目あたりにZARD曲

<https://www.youtube.com/watch?v=Lyh48DIM2RA>

王道進行といわれるだけあってすごいですね。名曲ばかり。

一理あるのかも↓

<http://ameblo.jp/ozr516/entry-10636926450.html>

※追記:この方↑ZARDのことも前・後編・総括と考察されていますね(^^)

<http://ameblo.jp/ozr516/entry-10649512342.html>

Re: 「GOOD DAY」

#21569 選択  Awa C62  2017-04-09 22:42:52  返信  報告

「Vorcal Cadenza」ではなくて「落ちサビ」つて謂ふんですか。初めて知りました。自分の不勉強振りを曝け出してしまったやうで、御恥しい限りです。兼ねてから「協奏曲のスタイルを真似したものではないか？」と思つてみました。

> 「IN MY ARMS TONIGHT」つてBメロないんですね。

> 言われるとそうかと思いますが、気づかない。

前段(Aメロ),中段(Bメロ),後段(サビ)・・・3部形式

前段(Aメロ),後段(サビ)・・・2部形式

概ね3部形式の作品が多いとは思いますが,中には2部形式のものもあります。他に例を挙げると,「Forever You」「愛は暗闇の中で」等もさうです。ただ,「Forever You」の場合は変則的で,第2節では前段(Aメロ)と後段(サビ)との間に間奏が入り,終盤では旋律としては前段(Aメロ)に帰つて終つてゐます。その意味では「主部,中間部,主部」の,古典的な3部形式に近いとも言へませう。

パスワード:

編集

削除